

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公開番号】特開2004-178561(P2004-178561A)

【公開日】平成16年6月24日(2004.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-024

【出願番号】特願2003-359542(P2003-359542)

【国際特許分類】

G 05 B 23/02 (2006.01)

【F I】

G 05 B 23/02 G

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項1】

—または複数のノードの各々において複数の通信可能に接続されたモジュールと、コンフィギュレーションデータベースに格納された該一または複数のノードの各々のコンフィギュレーションとを有するプロセス制御システムの、該一または複数のノードの動作をシミュレーションするためのシミュレーションシステムを作成する方法であって、

シミュレーションインスタンスを作成するために前記プロセス制御システムの少なくとも一つのノードを指定することと、

前記プロセス制御システムの指定された少なくとも一つのノードのコンフィギュレーション内のモジュールのコピーを取得するために前記コンフィギュレーションデータベースにアクセスすることと、

前記モジュールのコピーをシミュレーションコンピュータ内に格納することと、

複数の通信可能に接続されたシミュレーションモジュールを有するシミュレーションインスタンスを作成するためにコピーされた前記モジュールをシミュレーションモジュールに自動的に変換することとを有するシミュレーションシステムを作成する方法。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項21

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項21】

—または複数のノードの各々において複数の通信可能に接続されたモジュールと、コンフィギュレーションデータベースに格納された該一または複数のノードの各々のコンフィギュレーションとを有するプロセス制御システムの、該一または複数のノードの動作をシミュレーションするためのシミュレーションインスタンスを作成するためのシミュレーション作成システムであって、

プロセッサと、

コンピュータ読み取り可能メモリと、

前記コンピュータ読み取り可能メモリ上に格納され、ユーザがシミュレーションインスタンスを作成するために前記プロセス制御システムの少なくとも一つのノードを指定することを可能にすべく前記プロセッサ上で実行されるように構成される第一のルーチンと、

前記コンピュータ読取り可能なメモリ上に格納され、前記指定されたノードの前記コンフィギュレーション内の前記モジュールのコピーを取得するために前記コンフィギュレーションデータベースにアクセスし、シミュレーションメモリ内に前記モジュールのコピーを格納し、複数の通信可能に接続されたシミュレーションモジュールを有する前記シミュレーションインスタンスを作成するためにコピーされた前記モジュールをシミュレーションモジュールに自動的に変換することにより、指定された前記ノードに対してシミュレーションインスタンスを作成すべく前記プロセッサ上で実行されるように構成される第二のルーチンとを備えるシミュレーション作成システム。